



2019年4月、統一地方選挙の推薦決定始まる!

組織内議員 100%当選実現に向けて構成組織のご支援・ご協力をお願いします!

2019年4月施行予定の第19回統一地方選挙の推薦について、連合神奈川の2018.06.26開催の第355回五役会・第328回執行委員会で決定しています。三浦半島地域連合議員団会議メンバーの中で下記、2名の推薦が決定しました。

氏名	議会名	期	政党	産別
大村 博信	県議会、横須賀市	現4	国民民主党	自動車総連
近藤 大輔	県議会、逗子市・葉山町	現3	無所属	全駐労



組織内推薦ですので、連合神奈川の推薦決定により、三浦半島地域連合として推薦決定となりますが、7月20日に開催した第171回幹事会にて改めて推薦を確認しました。

三浦半島地域連合は『大村博信氏』、『近藤大輔氏』を前回の選挙でも推薦をしています。両氏は三浦半島地域連合議員団会議に加盟して、政策・制度要求と提言の作成から実現に向けて共に取り組んでいます。

政策・制度要求と提言以外でも、「新春の集い」



「三浦半島統一メーデー」、「総会」、「連合の日街頭行動」などの活動や行事に参加・協力をしてきています。

三浦半島地域連合議員団には他に横須賀市議会議員・鎌倉市議会議員・逗子市



連合の日、追浜駅で大村県会応援演説

議会議員・葉山町議会議員が多く加盟しています。

三浦半島4市1町の活性化や課題を解決するにはこの市議会議員・町議会議員と県議員の連携が非常に重要です。

『大村博信氏』、『近藤大輔氏』は三浦半島地域連合にとって絶対に欠かせない議員です。

今後は連合神奈川の「2019 統一地方選挙方針」の組織内議員 100%当選に向けて活動を展開していきますのでご協力をお願いします。

横須賀中央駅で近藤県会応援演



フェリーDE花火の開会式で挨拶するお二人!!!

2019年度の政策・制度、提出及び実現に向けて

三浦半島地域連合議員団と意見交換会開催



三浦半島地域連合の2019年度に向けた『政策・制度要求と提言』の内容を議員団と共有化し、実現に向け協力を依頼することを目的に、三浦半島の地域連合五役（7名）と議員団会議メンバー（13名）とで意見交換会を8月21日18時30分からヴェルクよこすかにて実施しました。

会議冒頭に、滋野議長から『議員団と連携し、各市町への政策・制度の実現に向けての活発な意見交換を行い、より良い政策・制度にして行きたい』との挨拶がありました。

今年初めて三浦半島4市1町を一緒に行き、改めて、同じ問題であっても、地域ごとで取り組み内容や考え方にバラツキが有ることを実感しました。

要求項目について現場や市民の声を聞いて地域性を考えて提案することにより、現実味のある要求になるなどのアドバイスなどを頂きました。

今後、『政策・制度要求と提言』については今回の議員団メンバーとの議論内容を精査し、9月の五役会議・第172回幹事会での最終確認をへて、10月15日に鎌倉市、同月19日に逗子市・葉山町・三浦市・横須賀市へ提出する予定です。

『連合神奈川ピースウィーク』及び西日本豪雨災害カンパを実施 ～核兵器の廃絶と被災地の復興に祈りを込めて～



8月4日（土）15時から猛暑で30度を超える炎天下の中、京急久里浜駅東口にて「連合神奈川ピースウィーク」活動を行いました。

当日は三浦半島地域連合の役員14名と牧山参議院議員と秘書、三浦半島地域連合議員団3名（大村



県会議員、近藤県会議員、長谷川横須賀市議会議員）合計19名で開催しました。

組織を代表し、滋野議長が「核兵器廃絶」に向けての思いを話し、その後、議員さんが平和に対する思いを市民に直接訴える中、約一時間にわたり「核兵器廃絶」を訴えるうち配布を行いました。

また、当日は7月に発生し、多くの被災者が出た、『西日本豪雨災害』のカンパもあわせて行い、4,082円が集まりました。集まったカンパ金は『被災地の一日も早い、復興を願い』連合神奈川を通じて、連合本部に届け、被災地の復興に役立てて行きます。

